



自治会員のみなさまへ

久野坂下自治会からのお知らせ

回 覧

令和 6(2024)年
10月1日
久野坂下自治会
会長 山中満治

- 小田原市いっせい総合防災訓練の実施について
- 地震への備え

☎ 回覧板でのお知らせは
ホームページでも確認可能!



検索 久野坂下
<https://www.kunosakashita.com>

久野坂下自主防災組織

小田原市いっせい総合防災訓練について

小田原市いっせい総合防災訓練を、11月2日(土)8時30分から実施いたします。
久野坂下自治会においては、自主防災組織が中心となり実施いたしますのでご参加ください。
詳細については、次回のお覧でお知らせいたします。

組ごとの一時避難所は、下記のとおりです。

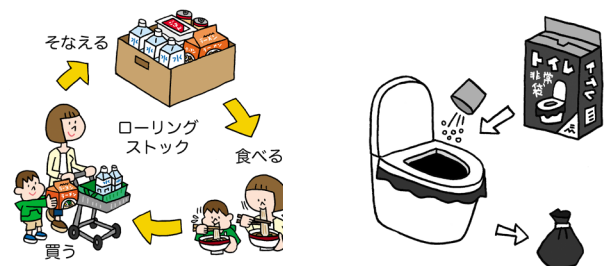
ブロック名	構成組名	一時避難所
A-1	1A・2A・2C・2D・3B・4・5B・5C	小田急踏切前
A-2	5A・6A・7A・7C・9A・9D・10B・11A・内田M	足柄駅西側
B-3	1B・1D・1E・1F・1G・1H・8A・13B	宙のとびら南側駐車場
C-4	8B・8C・8E・12A・12C・12D・12E・13A・13C	坂下公民館
C-5	14A・16・17・19・20・21・22・23・24	上道祖神前

久野坂下自治会区域の方々の広域避難所は、白山中学校です。

大地震への備えは、大丈夫ですか!!

地震への備えを再確認しましょう。

- 安全な避難場所・避難経路などの確認
- 家族との連絡手段を決めておく
- 非常持ち出し品(食料、水、常備薬、懐中電灯、携帯ラジオなど)を就寝時でもすぐに持ち出せるように準備
- 窓ガラスの飛散防止対策をする
- たんす類・本棚の転倒防止対策をする
- 漏電遮断器や感電ブレーカーなどを設置する
- 水や食料の備蓄を多めに確保
- 簡易トイレを用意





神山神社祭典

神輿・山車の 巡行

2024年10月13日(日)



子どもや
親子での参加
大歓迎!

出発式 13:50～
祭典本部 坂下中央児童遊園地

神山神社例大祭に合わせて、久野坂下地区を神輿と山車で巡行します。
地域の繁栄を願って、一緒に山車をひいてくれる方々の参加をお待ちしています。

神輿・山車の巡行経路

出発式	祭典本部 出発	第1休憩所 出発	第2休憩所 出発	第3休憩所 出発	祭典本部 到着
祭典本部		美顔ルーム 「プレジール」前	祭典本部	上道祖神前	祭典本部
13:50	14:10	15:10	16:10	17:40	18:30

悪天候時は、神輿と山車の巡行を中止とし、祭典本部で子ども太鼓囃子の演奏と親睦会を実施。

中止の場合は本部前掲示とホームページにてお知らせ。

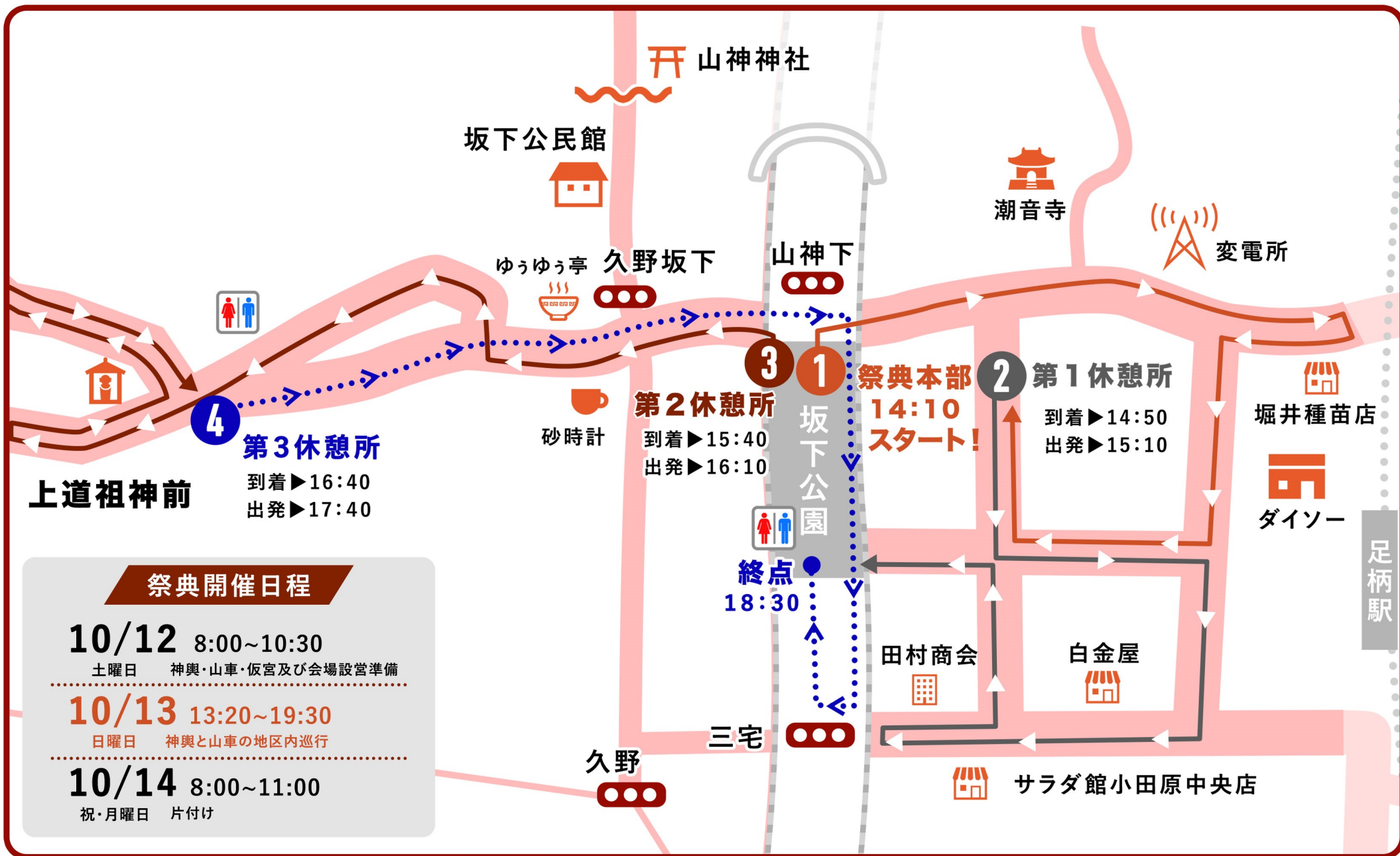
詳細な山車の巡行マップも掲載!

<https://www.kunosakashita.com>



久野坂下祭典実行委員会

2024年 神山神社祭典 山車巡行MAP





福祉バザー

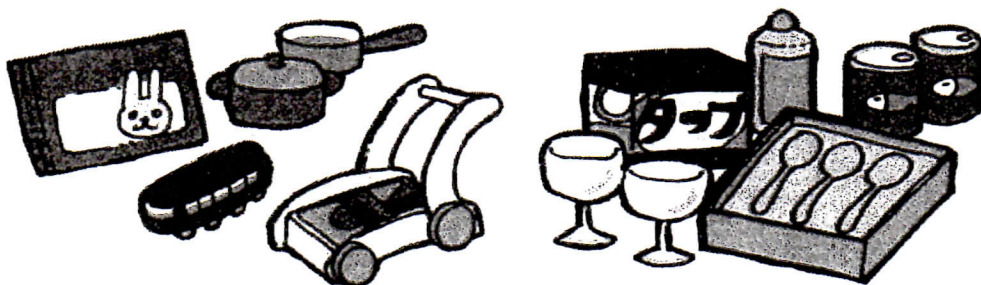
掘り出し物を見つけよう!?

日時：令和6年10月20日(日)

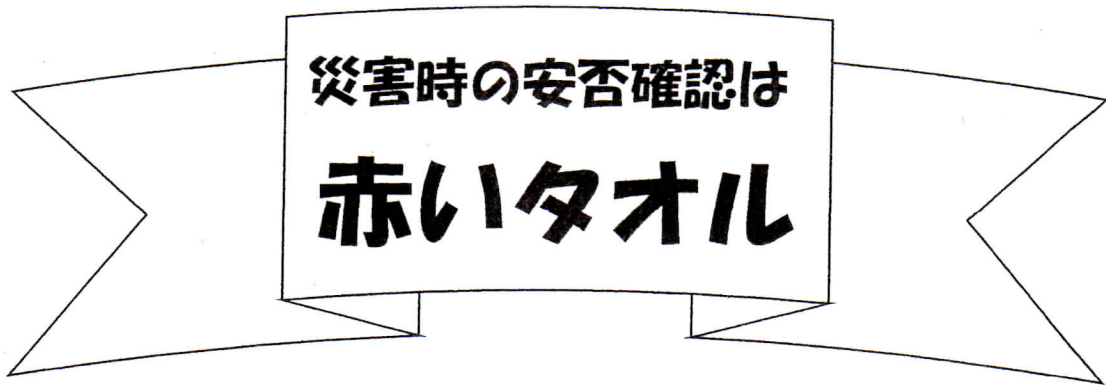
12:00~

場所：久野小学校 屋内運動場

持ち物：購入品を入れる袋



久野地区社会福祉協議会主催



突然に発生する災害で、無事を知らせる「赤いタオル」

赤いタオルは、無事の印です。玄関先等の見やすい場所に掲げて隣近所に、無事を知らせましょう。

久野地区自治会連合会では、自治会会員に対して災害時に無事を知らせる赤いタオルを配布してあります。

新規会員の方で配布されていない方は、各地区自治会長に申し出てください。

最優先で自分の命を守る
揺れが収まってから行動する
避難は、火の始末、ブレーカーを切りそして
「赤いタオル」を見やすい場所に掲げてから

(赤いタオルは、防災訓練等にも使ってください。)



令和6年10月
久野地区自治会連合会

令和6年（2024年）9月20日発行



足柄小だより



小田原市立足柄小学校

ホームページ：足柄小学校で検索または、

☎ 34-1314

http://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/swas/index.php?id=ashigara_s

夏休みが終わり、学校が再開して3週間がたちました。夏休み中に大きな事故やけが等の連絡はなく、ほっとすると同時にとてもうれしく思っています。子どもたちは学校生活のリズムを取り戻してきており、10月19日（土）に実施予定の運動会に向けて、練習を始めています。

9月も半ばを過ぎましたが、まだまだ厳しい暑さの日があります。子どもたちが元気に、安全に毎日を過ごすことができるように配慮しながら、授業や様々な活動に取り組んでいきたいと思えます。保護者の皆様、地域の皆様のご理解、ご協力を、引き続きよろしくお願ひします。

敬意と感謝の気持ちをもって

今夏は、パリでオリンピック・パラリンピックが開催されました。テレビを見ながら（あるいは現地で）、声援を送った方もたくさんいられたのではないかと思います。たくさんの競技に、様々な国や地域の選手たちが参加し、これまでに積み重ねてきた練習の成果を競い合う姿に、見入ることもしばしばでした。競技ですので、必ず順位や勝敗などの結果が出ます。思い描いていた結果に喜ぶ選手や、思いが届かない結果に悔しがり再挑戦を誓う選手などのインタビューを聞く中で気づいたことは、どの選手も、ほとんど例外なく、これまでに関わってきた人々に対する敬意と感謝の気持ちを表していることでした。競うことをとおして互いを高め合ってきた対戦相手やチームメート、指導・助言を受けた監督やコーチ、頑張る姿を見守り励まし続けてきた家族や友人など、選手たちは、自分に関わってきた人たちの支えがあって今日を迎えているのだということ、ひしひしと感じているようでした。その姿は、順位や勝敗に関係なく、とても輝いているように見え、すがすがしい気持ちになりました。

私たちも、オリンピックやパラリンピックの選手たちとは少しちがうかもしれませんが、いろいろな人と関わり、支えたり支えられたりしながら毎日を過ごしています。そのことを忘れることなく、敬意と感謝の気持ちをもって、周りの人と関わるようにしていきたいと思ひました。

『学校に眠るお宝展』に行ってきました

夏休み中に、「学校に眠るお宝展」に行ってきました。夏休み前に、学校でお知らせのチラシを配付していますが小田原市の郷土文化館が企画した催しで、市内の小学校で保管している土器や石器などの資料を集めて展示しています。足柄小学校のものもあります。（4500年前の縄文土器や石器、弥生時代の土器などです。）

「学校に眠るお宝展」は、10月20日（日）まで、小田原市郷土文化館で開催されています。展示されている土器や石器は、学校に戻ってきたら職員玄関前のガラス戸棚等に保管する予定です。

